



日、党ジェンダー平等委員会責任者の倉林明子・前参院議員を招き、ジェンダーについて学ぶ集いを津島市内で開きました。会場いっぱいに詰めかけた参加者は、「はじめの一步」として日本のジェンダー平等が遅れていることを落語を話すようなテンポで話す倉林さんにききいりました。

ジェンダー平等は世界118位

男女の生涯賃金格差は1億円、ケア労働者の低賃金、長時間労働などについて世界各国と比較して示し、日本がジェンダー平等で遅れていることを告発。その背景に「女性労働者を男性の補助的労働として『安い労働力』で使うという発想を確立していった財界・大企業の責任がある」と指摘しました。

天皇が女性でだめなの？

また、集いの前日に成立した皇室典範改定について男性しか認めない改正で「男女差別を助長することにもつながりかねない」とした上で、「個人の尊厳を大切に、憲法を守り抜く、ジェンダー平等を日本で前進させる展望を持つ日本共産党を大きくしましょう」と訴えました。

参加者の高齢者施設で働く介護福祉士は、「ケア労働の現場は賃金が低く、若者や男性が定着しないため慢性的な人手不足になっています。社会がジェンダー平等に進むことが必要だと思います」と語りました。

街の声

農地の違法転

私の所有する農地が、隣の所有で無断に駐車場として使用されとについて、愛西市と農業委員導し、農地転用違反を解消するてほしい。

農地の状況を航空写真と登記簿チンクさせて確認することがでMAFF農地ナビ」によると、通り、私が所有する農地の上をやトラックが置いてあるため農できない。

早急に改善するように求めて決がされなくて大変困っている愛知県や愛西市は「境界が確ないから指導できない」という公道からメジャーで測量すれば地転用は明らかであり、不法占る状況だ。私の農地を守るためくし指導してほしい。